

自治体名	提携先 (提携年月日)	提携の経緯	提携先の概要
福岡県 Fukuoka Prefecture	ハワイ州 (米国) 昭和56.9.25 Hawaii, U.S.A Sep 25, 1981	昭和55年9月、アロハウィークフェスティバルに「博多祇園山笠」が参加し、また時を同じくして「福岡物産展」が開催され両県州の友好促進の気運が盛り上がり、それぞれの議会において姉妹関係締結促進の議決がなされた。 これを受けて、一年間にわたる姉妹提携の話し合いを続け、昭和56年9月25日ハワイ州ホノルル市でアリヨン・ハワイ州知事と亀井福岡県知事が調印式を行った。	ハワイ州の主な産業は、年間925万人の観光客がある観光業が第一位となっているが、現在観光依存を緩和するための先端技術産業の育成等産業の多様化を推進中である。 人口 142万人(参考:U.S.Census 2019) 面積 1万6,634km ²
	江蘇省 (中国) 平成4.11.4 Jiangsu, China Nov 4, 1992	平成4年4月中国共産党・江沢民総書記来県の際、知事が日中国交正常化20周年に当たる本年度内に中国との友好提携実現を目指すことを表明。これを受けて行政、議会、民間からなる友好提携検討委員会を設立。調査団の派遣、協議等の結果、江蘇省との友好提携を決定。 平成4年9月に友好提携の申込みを行い、同年11月4日江蘇省南京市で陳江蘇省長と奥田福岡県知事が調印式を行った。	江蘇省は中国大陸の東部沿岸地帯の中心部に位置し、鉄道、道路、運河等の交通が発達している。主な産業は電子・機械、紡織、石油化学など。また、中国有数の農業地域であり、米、綿花、まゆ等の生産量も多い。省都・南京市は文化歴史の名都であり、4大古都の1つ。 人口 8,050.7万人 面積 10.72万km ²
	バンコク都 (タイ王国) 平成18.2.8 Bangkok, Thailand Feb 8, 2006	アジアとの関係をさらに幅広く深めていくため、アジア諸地域の中で、本県の主要産業である自動車産業を中心に発展著しいタイと交流を行うこととした。中でも政治、経済、文化の中心地であるバンコク都を候補地域として決定した。2005年10月に調査団を派遣し、アピラック・バンコク都知事と面談を行い、交流の意向を確認したところ、積極的な回答が得られたため、2006年2月に麻生福岡県知事を団長とする訪問団がバンコク都を訪れ友好提携協定書に署名を行った。	バンコク都はタイにおける政治、経済、文化の中心地であり、商業、工業、建設業、金融業を含むサービス産業が盛んである。また、首都であることから特別な地方自治体として位置づけられている。首長の公選が認められ、他の自治体と比較して行政機能や財政規模等が突出している。 人口 567.66万人 面積 1,568.7km ² (参考:statistical profile of BMA 2018)
	デリー準州 (インド) 平成19.3.5 Delhi, India Mar 5, 2007	アジアとの関係をさらに幅広く深めていくため、アジア諸地域の中で、最先端のIT、自動車産業を中心に発展著しいインドと交流を行うこととした。中でも政治、経済、文化の中心地であるデリー準州を候補地域として決定した。2005年10月に調査団を派遣、2006年2月に麻生福岡県知事を団長とする訪問団がデリー準州を訪れ、デイクシット・デリー準州首席大臣と面談を行い、友好交流について前向きな意見交換を行った。インド政府の承認を得、2006年12月に日印首脳会談において本県とデリー準州の友好提携を歓迎する旨、共同声明に盛り込まれたのを受けて、2007年3月に友好提携を締結した。	インドの首都があるデリー準州は、古くから都が置かれており、インドの政治経済の中心として発展してきた。準州内には、ムガル帝国時代のフマーン廟など3つの世界遺産がある。 人口 1,679万人 面積 1,483km ² (census2011)
	ハノイ市 (ベトナム) 平成20.2.22 Hanoi, Vietnam Feb 22, 2008	アジアとの関係をさらに幅広く深めていくため、アジア諸地域の中で、豊富な労働力と勤勉な国民性等により目覚ましい成長を遂げているベトナムと交流を行うこととした。中でも政治、経済、文化の中心地であるハノイ市を候補地域として決定した。2005年10月に調査団を派遣後、実務レベルでの交渉を続け、2008年2月に麻生福岡県知事を団長とする訪問団がハノイ市を訪れて友好提携を締結した。	ハノイ市は、ベトナムの首都でベトナムの政治、経済の中心として発展してきた。近年はホーチミン市などベトナム南部が急速に経済発展しているが、現在もホーチミン市に次ぐ重要な経済拠点である。また、中央直轄市の一つであり、各国政府機関や国際機関のほか、多くの外資系企業の現地法人、駐在員事務所がある。 市内には世界遺産のタンロン遺跡がある。 人口 752.1万人 面積 3358.6km ² (2018年 General Statistics Office of Vietnam(ベトナム統計局))

自治体名	提携先 (提携年月日)	提携の経緯	提携先の概要
福岡県 Fukuoka Prefecture	韓国南岸の一市 三道と九州北部 三県及び山口県 ・釜山広域市 ・全羅南道 ・慶尚南道 ・済州特別自治 道 ・福岡県 ・佐賀県 ・長崎県 ・山口県(1999～) 平成4.8.25 (1992.8.25) 共同宣言文発表	日韓両国は地理的に近い位置にあり、古来から交流 が盛んであったが、特に日本の九州北部三県(福岡 県、佐賀県、長崎県)と韓国南岸一市三道(釜山広域 市、全羅南道、慶尚南道、済州特別自治道)は、日韓 海峡を挟んで交流の窓口として大きな役割を果たして きた。 このような地理的・歴史的背景のなかで、1990年10 月、長崎県対馬で九州北部三県知事懇話会が開催 され、両地域間の交流促進について議論された。そ の議論を受けて韓国側と協議した結果、1992年7月両 地域間の交流の現状と今後の展望に関し、率直な意 見交換を行うとともに、様々な分野における交流を促 進するための首長交流会議の開催について合意が 成立し、会議の名称を「日韓海峡沿岸県市道知事交 流会議」とすることとなった。 1992年8月韓国済州道において「第1回日韓海峡沿 岸県市道知事交流会議」が開催され、日韓海峡沿岸 両地域の交流を促進するための共同事業の実施と知 事交流会議の定期的開催についての共同宣言文を 発表した。 1999年度から山口県が参加した。 2008年度から「日韓海峡沿岸県市道交流知事会 議」に改称。	①釜山広域市 朝鮮半島の東南端にある韓国第一の港湾都市であ り、国際観光都市としても知られている。主要産業は 海洋産業、機械部品、観光、映画・映像・コンテンツ 産業等。 人口 347万人 面積 770km ² ②全羅南道 朝鮮半島の西南端に位置し、長いリアス式海岸と2 千あまりの島があり豊かな観光資源と水産資源に恵ま れた地域である。主要産業は、農業、水産業、鉄鋼、 造船、石油化学、再生可能エネルギー等。 人口 190万人 面積 12,345km ² ③慶尚南道 朝鮮半島の東南端に位置し、伽耶山などの美しい 山々と、美しい海に囲まれ、伽耶、新羅時代から花開 いた伝統文化が色濃く残る都市。主要産業は機械、 電子、鉄鋼、航空機、自動車等。 人口 344万人 面積 10,540km ² ④済州特別自治道 朝鮮半島の最南端に位置する天然の自然環境と独 特の伝統文化がよく調和された国際観光地として脚 光を浴びている島である。主要産業は、観光、農業、 水産業、サービス業。 人口 70万人 面積 1,849km ²

自治体名	提携先 (提携年月日)	提携の経緯	提携先の概要
北九州市 City of Kitakyushu	タコマ市 (米国ワシントン州) 昭和34.6.8 Tacoma (Washington, U.S.A.) Jun.8.1959 (姉妹都市)	旧小倉市長訪米の際、シアトル市在住の日本人会長に対し米国の都市と姉妹都市関係を結びたい旨を伝え、タコマ市を紹介されたことによる。	タコマ市は、シアトル市南方55kmにあり、コメンズメント湾に臨むワシントン州第3の都市。 主な産業は、港湾、製材、製紙、造船。 人口 20万人 面積 128.8km ²
	ノーフォーク市 (米国・ヴァージニア州) 昭和34.7.14 Norfolk (Virginia, U.S.A.) Jul.14.1959 (姉妹都市)	昭和33年2月、大阪商船の新造船が、門司港に寄港した際、慣行により門司の風師人形を贈った。その後、ノーフォーク港に寄港した折、優雅な風師人形と旧門司市の様子がノーフォーク市の新聞で紹介された。これが契機となり、ノーフォーク市の象徴であるロイヤルメイスの複製とメッセージを市長宛に送ってきたことによる。	ノーフォーク市は、ヴァージニア州チェサピーク湾を臨む300年の歴史を持つ古い都市。 主な産業は、港湾、金融、医療、教育、製造業、造船。 人口 25万人 面積 140.2km ²
	大連市 (中国・遼寧省) 昭和54.5.1 Dalian (Liaoning, China.) May.1.1979 (友好都市)	昭和47年9月の日中共同声明による国交回復を契機として、中国との友好交流を更に促進させるため、北九州市と都市形態が類似している大連市と友好都市の提携を行いたい旨、北九州市が希望したことによる。	中国・遼東半島の南端に位置し、中国東北地方最大の貿易港である大連港を擁する港湾都市。 主な産業は、港湾、鉄鋼、造船、機械、冶金、石油化学、電子、ソフトウェア・情報サービス。 人口 595.2万人 面積 12,574km ²
	仁川広域市 (韓国) 昭和63.12.20 Incheon (Korea) Dec.20.1988 (姉妹都市)	昭和63年4月から5月にかけて行われた「日韓親善交流フェスティバル」やソウルオリンピックを契機として、市民の韓国に対する関心がより高まってきた中で、スポーツ等の民間交流が行われていた仁川広域市との交流が各分野で盛んになった。北九州市も都市形態や産業が類似している仁川広域市と末永い友好関係を結びたいと希望したことによる。	首都ソウルの西方28kmに位置する韓国西海岸の交通・産業の中心都市。 主な産業は、港湾、鉄鋼、機械、電子製品、自動車、繊維 人口 292万人 面積 1,063km ²
	ハイフォン市 (ベトナム) 平成26.4.18 Haiphong (Vietnam) Apr.18.2014 (姉妹都)	成長著しいベトナムに対し製造拠点・消費市場として高い関心を持つ市内企業の声を受けて、都市形態が類似し発展が見込まれるハイフォン市と2009年「友好・協力協定」締結。その後積み重ねてきた交流事業の成果を双方が高く評価し、友好交流の深化を目指して姉妹都市協定を締結した。	首都ハノイの東方約100kmに位置するベトナム第三の都市。ベトナム北部最大の貿易港として発展してきた。日本の政令指定都市と似た権限の直轄市(ベトナムに5つ)であり、日本の資本で設立した工業団地をはじめ、日本企業の進出が近年著しく増加している。 人口 203万人 面積 1,562km ²
	プノンペン都 (カンボジア) 平成28.3.29 Phnom Penh (Cambodia) Mar.29.2016 (姉妹都市)	平成25年7月、カンボジアのフン・セン首相が本市を訪問した際に、本市が平成11年度より上下水に関する技術協力を実施してきたカンボジアの首都・プノンペンとの都市提携を提案。その後の相互訪問と協議を経て、両都市が交流分野の拡大・深化を希望したことによる。	カンボジアの首都で、カンボジアの政治・経済・文化の中心地。 主な産業は、サービス業・農業・工業。 人口 201万人 面積 678.5km ²

自治体名	提携先 (提携年月日)	提携の経緯	提携先の概要
	スラバヤ市 (インドネシア共和国) 平成24.11.12 Surabaya (East Java province, Indonesia) Nov.12.2012 (環境姉妹都市)	本市とスラバヤ市は、平成16年から市民参加型の「生ごみのコンポスト化協力事業」を実施し、以来、着実に友好関係を構築している。平成23年には「戦略的環境パートナーシップにかかる共同声明」に署名を実施した。 その後、両市の発展に効果的かつ相互利益を拡大するため、低炭素社会や資源循環の仕組みづくり、両市職員の人材育成などについての協力関係構築を目指し、平成24年に環境姉妹都市提携の覚書を締結した。以降数多くの環境ビジネス展開を目指した事業を実施している。	スラバヤ市は、インドネシア共和国ジャワ島東部の東ジャワ州の州都で、首都ジャカルタに次ぐ人口約300万人の第二の都市である。 市総面積の約8.5%を工業地区が占めており、市内南部に位置する工業団地はインドネシア最大級の重工業団地で、スラバヤ市、東ジャワ州、中央政府の3者で管理・運営されている。日系企業も数多く立地しており、約600人の日本人が生活している。 人口 約300万人 面積 330km ²
北九州市 City of Kitakyushu	ダバオ市 (フィリピン共和国) 平成29.11.28 Davao (Philippines) Nov.28.2017 (環境姉妹都市)	本市とダバオ市は、「廃棄物管理を核とした都市環境整備」「グリーン経済の発展に資する低炭素社会づくり」などのテーマのモデル事業をダバオ市において共同で実施し、フィリピンにおける都市間連携協力のモデルとなることを目指し、平成28年11月、北橋市長がダバオ市を訪問し、「戦略的環境パートナーシップ協定」を締結。 さらに平成29年11月、両市の発展に効果的かつ相互利益を推進拡大するため、低炭素社会づくり、資源循環の仕組みづくり、両市職員の人材育成などについての協力関係の構築を目指し、環境姉妹都市提携に関する覚書を締結した。	ダバオ市は、フィリピン南部ミンダナオ島ダバオ地方にあるフィリピン第3の都市である。 市域の面積の約50%は植林地や熱帯雨林。農業用地は約43%で、国内外に販売するバナナ、パイナップル、コーヒー、ココナツを栽培する巨大プランテーションが農地のほとんどを占めている。 ダバオ市が発展したきっかけは、20世紀初頭の日本人によるアバカ(マニラ麻)栽培の農園経営であり、当時は2万人の日本人が住む東南アジア最大の日本人街もあった。現在でも多くの日系人が住み、定年を迎えた日本人の移住先としても注目されている。 人口 約170万人 面積 2444km ²
	オークランド市 (米・カリフォルニア州) 昭和37.10.13 Oakland (California,U.S.A.) Oct.13.1962	アイゼンハワー元大統領が提唱した「人民から人民への運動」という趣旨に賛同した、当時の市長が姉妹都市の候補地として、オークランドを含むいくつかを選んだ。昭和36年9月、日米市長及び商工会議所会頭会議に当時の市長が参加してオークランド市長に会い、その後両市に姉妹都市委員会がつくられ、それが推進役となって提携の実現に至った。	カリフォルニア州のサンフランシスコ湾東部に位置する商業・産業の中心都市、アメリカで最もユニークで多様な民族を持つ都市と言われている。ゴールドラッシュでアメリカ西部が急速に発展した1852年にオークランドが誕生、それ以来大陸横断鉄道・コンテナ港湾・国際空港を通じて、アメリカ大陸の海・陸・空路の西の要所として発展してきた。サンフランシスコとはベイブリッジと高速軽鉄道(BART)で結ばれている。 人口 約43万人 面積 144km ²
福岡市 Fukuoka City	広州市 (中国・広東省) 昭和54.5.2 Guangzhou (Guangdong, China) May.2.1979	福岡市と広州市は、共に南部の大都市で古くより通商港として栄えた歴史を有する等の理由で、福岡市が昭和48年から広州市との友好都市締結を希望する旨を関係機関に表明した。昭和53年11月に訪広した本市の代表団を通じて広州市の内諾の意が伝えられ、昭和54年2月には中国大使館から正式回答を得た。同年3月には本市から調印のための先遣団が訪広し、同年5月2日福岡において調印の運びに至った。	中国南部、華南地区の広東省の省都で、広東省の行政・文化・交通の中心点。3つの河川の合流点という地理的条件により、古くから通商港として栄えた歴史を有し、現在では、対外開放経済政策の先進都市として活況を呈している。また、重化学工業の発展は、広州市を中国南部の一大工業基地へと変えるに至った。中山大学をはじめとした大学・専門学校、数多くの公園、文化施設がある。 人口 約1,531万人 面積 7,434km ²
	ボルドー市 (仏・アキテーヌ地方ジロンド県) 昭和57.11.8 Bordeaux (Gironde, Aquitaine, France) Nov.8.1982	昭和52年当時の九州日仏学館館長から両市縁組の話が持ち込まれ、民間団体のボルドー訪問、児童画展や写真展の相互開催、大学同士の姉妹提携等交流が重ねられ、視察、調査団の相互訪問の後、提携に至った。	フランス南西部に位置し、大西洋と地中海を結ぶ交通の要所として古代ローマ時代から発展してきた都市。ワインの町としても有名なほか、航空宇宙産業、エレクトロニクス産業も周辺地区に集まり、フランス国内において新しい産業地域になっている。ボルドーI、II、III、IV大学を持ち、数種類の美術館やオペラ座国立音楽院と美術学校がある。 人口 約26万人 面積 49km ²

自治体名	提携先 (提携年月日)	提携の経緯	提携先の概要
福岡市 Fukuoka City	オークランド市 (ニュージーランド) 昭和61.6.24 Auckland (NewZealand) Jun.24.1986	昭和54年博多港とオークランド港が姉妹港となり、両市の交流が始まった。その後、友好訪問団、少年ラグビーチームの訪問、写真展の開催等を通じ交流を深め、両市の関係を港だけでなくもっと広範囲なものとするために姉妹都市となることで合意した。	ニュージーランド北島北部とマヌカウ湾とワイテマタ湾とに挟まれた起伏の多い地狭部に位置する海浜都市で、ニュージーランドの財政、経済、貿易、流通文化の中心地。国際空港や大規模な港湾を擁し、ニュージーランドの玄関口の役割も果たしている。主な産業は、倉庫業と食品・織物・化学薬品等の製造業。大学・博物館・スポーツ施設・動物園等の各種施設が整備されており、中心部には近代建築が建ち並ぶ一方、英国自治領時代の面影を残す「古いオークランド」も観光地として修復されている。 人口 約166万人 面積 4,894km ²
	イポー市 (マレーシア・ペラ州) 平成元.3.21 Ipoh (Perak, Malaysia) Mar.21.1989	昭和52年以降毎年「青年友好の翼」をマレーシアに派遣し昭和54年からは、毎年マレーシアから青年を受け入れる形で青年の相互交流を行ってきた。これらの交流を通じ、以前からイポー市より姉妹都市の希望が出されていた。平成元年3月にマレーシア新国王が来福される際に両市の末永い友好関係を維持したい旨の強い申し出がなされ姉妹都市提携の実現となった。	マレーシア北部にあるペラ州の州都でマレーシア有数の都市。マレーシア最大のすず鉱床地帯の中央部に位置し、クアラルンプールから北へ約180キロの交通の要所にあるため、これらの物資の集散地として栄えており、ペラ州の商業、金融、工業、文化の中心地であるとともに、リゾート地カメロン高原への入口となっている。 人口 約72万人 面積 643km ²
	釜山広域市 (韓国) 平成元.10.24 Busan (Republic of Korea) Oct.24.1989 (行政交流都市) 平成19.2.2 Feb.2.2007 (姉妹都市)	海峡をはさんで約200kmと極めて近い距離にあり、昭和39年以来、多くの民間団体が姉妹提携するなど、さまざまな分野で活発な交流が展開され両市の間でも、漁業、観光、青少年、スポーツ、女性などの親善訪問団が往来した。そこで、今後とも都市問題など共通する課題の解決に向け協力するとともに、各分野における交流を積極的に推進していくため、行政交流に関する合意書に調印した。その後、韓国の1国1姉妹都市の原則が緩和されたことを受け、両市間の交流を更に促進させていくため、姉妹都市締結に至った。	韓国東南端に位置する韓国第2の都市。古くから海上交通の要衝地として発展し、現在では、近代港湾施設を備えた国内最大の国際貿易港と国際空港を有する近代都市にまで成長した。また、美しい海岸や温泉、名勝古墳をはじめ多くの観光施設があり、観光都市としても近年注目を浴びている。 人口 約346万人 面積 770km ²
	アトランタ市 (米国・ジョージア州) 平成5.7.20 Atlanta (Georgia, U.S.A.) Jul.20.1993 (パートナーシ ップ都市) 平成17.2.8 Feb.8.2005 (姉妹都市)	平成2年に当時の海部首相がアトランタ市を訪れたことを契機に、アトランタの日本人商工会を通じて本市へ都市間交流の可能性について打診があり、その後、行政、経済界が相互に訪問し交流のあり方について協議を重ねた。その結果、両市には共通する点が多く、相互に学ぶところが大きいことから、「文化及び経済に関する協力合意書」に調印し、提携。その後、全米姉妹都市協会の1国1姉妹都市締結の原則が緩和されるとともに10年に及ぶ交流実績が評価されたこと、また民間交流や経済交流の促進を図るため、姉妹都市締結に至った。	アメリカ東南部に位置するジョージア州の州都。全米有数のコンベンション都市であり、1996年にオリンピック大会が開催された発展著しい都市である。この地方における空陸交通の中心地。繊維、機械、食品等の工業の他、最近ではバイオテクノロジー産業も盛んである。コカ・コーラ社、CNNの本拠地としても有名であり、CDC(全米疾病予防センター)の本部も置かれている。また、大学や美術館博物館等の文化教育施設の集積度も高い。 人口 約49万人 面積 343km ²
	ヤンゴン市 (ミャンマー) 平成28.12.7 Des.7.2016 (姉妹都市)	平成24年に福岡市職員をJICA専門家としてヤンゴンに派遣し、水道分野の技術協力を開始したことを契機に、平成26年には両市間で「まちづくり協力・支援に関する覚書」を締結。平成27年8月に、ミャンマー国政府大臣及びヤンゴン市から両市間の姉妹都市締結について要望を受け、平成28年12月の姉妹都市締結に至った。	伝統的な親日国であり、経済成長著しく今後も有望な生産拠点、市場として期待されているミャンマー連邦共和国の旧首都であり、人口規模・経済規模ともにミャンマー最大の都市である。欧米諸国からの経済制裁が解除されて以降、外国資本の流入や民間開発により急速な発展が進んでいる。 人口 約533万人 面積 599km ²